

# 共に学ぶ



## 学校へ行こう

中央小

校長 天野 広子

全校児童数 501人

男子:246人 女子:255人

問合せ ☎62-8050

### 創立三十五周年を迎えて

本年度は、中央小創立三十五周年を迎えています。本校の校章・校訓に込められた願いや、本校の卒業生たちが大切に守り育ててきた3つの宝「あいさつ・そうじ・ランニング」の由来について改めて確認し、いっそう光り輝くように磨いています。



### 地域連携協議会と

#### 学校支援ボランティア

本校はこれまで地域に根ざした教育活動に取り組んできましたが、学校・家庭・地域の連携をいっそう図っていくために地域連携協議会を立ち上げました。地域や保護者の代表の方と話し合い、地域と一体となって子どもたちを育てています。

また、児童に農作物の栽培方法を教えていただいたり、登下校の見守りをしたりしていただける方を学校支援ボランティアとして募集をしました。約70名の方々がボランティアとして、農業講師や読み聞かせ、クラブ講師など様々な形で学校の教育活動に関わってくださいています。



▲家族でクリーン活動に参加

### 地域との相互交流を

本年度は、地域からの学びを一步深めて、地域行事に参加したり、地域に貢献したりする学習や活動に積極的に取り組んでいます。

町民総クリーン運動や地区の防災訓練への参加を学校でも呼びかけ、児童が地域住民の一人としての自覚がもてるようにしています。また、各学年の学習や活動でも地域から学ぶだけでなく、地域にはたらきかける活動を大切にしています。

三年生は、地域のお祭りについて学習する中でお祭りに参加し、伝統を守る大切さを感じました。六年生は地域に出かけ、学区の高齢者と一緒にゲームやグラウンドゴルフをしたり、公園の清掃活動をしたりしました。



▲お祭りについて調べる児童たち

地域との相互交流を始めて、児童は地域の方々への感謝の気持ちと、自分たちも地域のために活動したいという気持ちをもつようになりました。また、地域の方々も児童によりいっそうの愛着をもって接してくださるようになっていきます。

これからも、家庭や地域と協力し合って、ふるさと「中央」を愛する子どもたちを育てていきたいと考えています。



「中庭を描く」  
【木版画】



2年1組  
高谷 実来 さん

先生から 一点透視図法で、中庭の奥行きや広がりをもよく表現しています。また、明暗のコントラストをはっきりと描くことができました。



「技術棟を描く」  
【木版画】



2年1組  
岩崎 海渡 くん

先生から 一点透視図法で、校舎の遠近感をうまく表現しています。玄関・校舎・山をうまく画面上に構成することができました。



南部中学校

『食べ物の大切さ』

職場体験実施日：平成26年6月11日・12日・13日



幸田中 2年  
さとう まなえ  
佐藤 愛恵 さん

私は職場体験を通して、仕事のやりがいを学びました。私は三日間、農家でお世話になり、いちごや梨の栽培のお手伝いをさせていただきました。一日目は、いちごをクラウンと呼ばれる部分から切り取る作業を主に行いました。ハウスの中には六千株以上も植えられていると知り、とても驚きました。切るには力があるので、すべて切り取ると思うと根気のいる作業でした。いちごを切り取った後は、マルチシートを止めてある針金を抜いていき、最後にこなでん（燻蒸器）を回収し、作業を終えました。ハウスの中はとても暑く、さらに力仕事が多く、思っていた以上に重労働でした。

二日目と三日目には、梨農家で働かせていただきました。梨に虫がつかないようにするためと、保温のために袋をかぶせるという仕事でした。この日、私たちが袋をかぶせた梨は、幸水という梨でした。平岩さんの家では、幸水と豊水の二種類を育てており、どちらの種類かを見極めるのはとても難しかったです。この作業で一番気を付けたいといけないのは、黒星病の梨を間引くことです。黒星病になつてしまった梨は商品としては扱えません。だから、袋をかぶせる際に一つ一つチェックをしなければいけません。ていねいに行う作業だったので、集中力が大切だと思いました。

終わるようなものではないので、とても大変な仕事でした。しかし、農作業をさせていただき、こういう仕事をされる方がいるからこそ、私たちがおいしく野菜や果物を食べられるのだと改めて思いました。だから、この職場体験でこれから出荷を迎える梨の作業をした時に、自分が作ったものがお客さんに届き、「おいしい」と言って食べてもらえたらとてもうれしいことだと思つたし、やりがいを実感できると思いました。これからは今まで以上に食べ物を大事にし、そして買い物に行つたときには幸田町で作られているものを買うことができたらいいと思ひます。

町民会館・図書館・町民プール  
**ハッピネス情報**  
ハッピネス・ヒル・幸田  
ホームページ  
<http://www.happiness.kota.aichi.jp/>

郷土史講座（全2回連続講座）

- 第1回 「島原藩主深溝松平家と災害対応」  
日時：2月4日(水) 午前10時～11時30分  
講師：神取 龍生 氏（幸田町教育委員会生涯学習課）
- 第2回 「馬にまつわる民俗～飾り馬（オマント祭り）～」  
日時：2月18日(水) 午前10時～11時30分  
講師：野本 欣也 氏（岡崎むかし館主任専門員）
- 【会場】 図書館2階 学習閲覧室 【対象】 どなたでも  
【定員】 36人 \*先着順 【受講料】 500円(2回分)  
【申込み】 1月10日(土)午前9時よりカウンター、または電話で受け付けします。☎63-0001

この本読みました

サッカーキッズ物語 1

ヨアヒム・マザネック/作 ポプラ社



荻谷小 6年  
みうら だいき  
三浦 大輝 くん

レオンとマーロンが足を痛めてしまったとき、仲間のためにがんばろうと思ったこと、仲間も2人をはげましたことに感動しました。ぼくもバレーをやっているので、チームの仲間と支え合いながらがんばろうと思いました。

1・2月の休館日  
(1/16～2/15)

町民会館(☎63-1111)	1/19(月)、1/26(月)、2/2(月)、2/9(月)
図書館(☎63-0001)	1/19(月)、1/26(月)、1/30(金)、2/2(月)、2/9(月)
町民プール(☎56-8111)	1/19(月)、1/26(月)、2/2(月)、2/9(月)